

2025 年度(第 40 期) 事業計画

自 2025 年 4 月 1 日

至 2026 年 3 月 31 日

I 事業方針

本協会の設立目的は、我が国におけるゴルフの健全な普及と振興を図り、もって国民体力の向上、社会・文化の発展並びに国際親善に寄与することである。

今年度の重点事業方針は次のとおりとする。

1. ゴルフ振興推進本部を中心に、各地区ゴルフ連盟やプロ団体並びにゴルフ関連団体、更にはスポーツ庁や地方自治体との協力のもと、新規ゴルファーの拡大、既存ゴルファーの活性化、女性ゴルファーを増やすための施策などのゴルフ振興策に取り組むとともに、ゴルフを通じて国民の幸福と健康維持増進に寄与し、広く社会に貢献する。
2. ゴルフ振興を通じゴルフやゴルフ場のイメージアップを図り、ゴルフ振興議員連盟やスポーツ庁、並びに地方公共団体と協力し、国家公務員倫理規程の改訂やゴルフ場利用税問題等に継続して取り組む。
3. ゴルフ規則の普及のため、ルールセミナー、講習会の実施、規則に関する情報の発信、競技運営者、レフェリーの育成に取り組む。
4. ハンディキャップインデックスの普及と正しい運用に努め、幅広いゴルファーがゴルフを楽しめる機会を創出する。
5. コースレーティングシステムの正しい運用に努め、適切なコース査定の実施と不足しているコースレーティング査定員の育成を行っていく。
6. 当協会主催のアマチュア競技、ナショナルオープンをはじめとする競技情報やハンディキャップ、ジュニア育成に関する事業などをウェブページや動画、SNSにより広く国民に広報し、当協会が取り組むゴルフの普及、振興策への理解浸透を図る。
7. 2025 年に創設する日本ゴルフ殿堂において、広く日本のゴルフ界の発展に貢献した人を顕彰するための表彰制度を制定し、殿堂入りの式典を行う。
8. 我が国のゴルフの歴史や文化を継承していくために、今後の JGA ゴルフミュージアムのあり方を検討する。
9. 世界で活躍できる選手を育成するため、スポーツ庁が策定した「持続可能な国際競技力向上プラン」に基づき、強化プログラムの充実を図る。さらに、日本版 FTEM モデルを活用し、アマチュアからプロまで一貫した育成・強化を可能にするアスリートパスウェイの構築・推進を目指す。また、プロゴルフ団体と連携し、指導者育成プログラムを整備するとともに、これらの目標を達成するため、寄付金を含む資金調達を継続し、育成強化事業の収益化にも取り組む。
10. 主催するナショナルオープン競技においては、新たに「日本女子シニアオープンゴルフ選手権競技 太陽生命 元気・長生きカップ」を創設する。各種アマチュア競技も含め、ナショナル選手権に相応しい競技の運営と環境を整え、更なる発展とその価値の向上に努める。
11. JGA 創立 100 周年を記念して 2024 年 10 月に開設した日本ゴルフの史実を正確に振り返る記事と記録の閲覧ができる「GOLFPEDIA」の更なる内容充実を図る。
12. スポーツ庁が発行した「中央競技団体向けスポーツ団体ガバナンスコード」の内容に沿った組織改革強化を図るとともに、中期経営戦略に基づき、安定した財政基盤の確立のために、特に自力で収入増を図るための戦略を強化し、実施する。

II 事業内容

[1]普及事業

1. ゴルフ振興・普及のための活動
 - (1) ゴルフ振興推進本部を中心に、新規ゴルファーの創造、既存ゴルファー活性化、ゴルフを取り巻く環境の整備のための施策を講じ、ゴルフ振興・普及における旗振りを行う。
 - (2) 国内ゴルフ場来場者数など、ゴルフ界の現状を知るためのデータ収集を行う。またゴルフの普及・振興に関わる情報発信を行う。

- (3) ゴルフを通じて国民の幸福と健康維持増進に寄与し、広く社会に貢献する。健康維持増進の為に「生涯スポーツ」「国民スポーツ」としてのゴルフを社会に認知させ、広く普及させる。
 - (4) R&A が提唱する女性ゴルフ憲章に基づき、女性や家族が楽しめるスポーツの施策に取り組んでいく。
 - (5) ゴルフ振興のため、ゴルフ振興推進本部の中に新たに政策部会を設置し、国家公務員倫理規程の改定及びゴルフ場利用税問題等に取り組み、ゴルフ振興議員連盟やスポーツ庁ならびに地方公共団体とも連携しながらゴルフが健全なスポーツとして認知されるようにイメージアップに取り組む。
2. ゴルフ規則の普及
- (1) ルールセミナー、講習会等を開催、ソーシャルメディアその他の媒体を利用しゴルフ規則の普及を行う。
 - (2) ゴルフ規則に関する情報の共有、勉強会の開催等により各競技団体と連携し、ゴルフ規則に基づく競技運営の普及を行う。
3. ゴルフ規則に関する質疑の審査・裁定
- (1) ゴルフ規則（アマチュア資格規則、用具の規則を含む）に関する質疑に対して回答または裁定を行う。
 - (2) アマチュア資格復帰申請に対して審査・裁定を行う。
 - (3) ゴルフ用具について、R&A 用具審査手続が円滑に行なわれるよう R&A と国内メーカーとの連絡を支援し、R&A の日本国内での活動を援助する。
4. セミナーの開催及び講師派遣
- (1) JGA ルールテストの開催、勉強会の開催、海外スクールへの派遣、レフェリー規程策定等によりレフェリーの発掘、育成を行う。
 - (2) R&A のゴルフ規則委員会、アマチュア資格委員会、エキップメントスタンダード委員会にアドバイザーメンバーを派遣し、提案・調査・研究を行う。
5. アンチ・ドーピング事業
- (1) 各関連団体と連携し、アンチ・ドーピングに関する情報発信と普及・教育啓発に努める。
 - (2) アンチ・ドーピング活動の一環として（公財）日本アンチ・ドーピング機構(JADA) と連携し、日本アンチ・ドーピング規程による JADA が指定する対象競技の「国内最高レベルの競技大会」でドーピング検査を実施する。
 - (3) 「JGA アンチ・ドーピングガイド」を製作し、ジュニア層を中心に情報提供を行う。
 - (4) アンチ・ドーピングの理念を十分に理解し、将来的にスポーツの価値を社会で表現していくアスリートの育成を目指す。
6. ハンディキャップに関する事業
- (1) ハンディキャップインデックスを活用したゴルフの楽しみ方の理解向上を図るとともにハンディキャップインデックスの取得を促すよう普及・啓蒙活動を行う。
 - (2) ハンディキャップインデックスを使用する大会を通じ、幅広いゴルファーにハンディキャップへの興味関心を促すとともに安定した利用料の徴収基盤を構築する。
 - (3) 各地区連盟、都道府県協会、関連団体向けにハンディキャップに関する説明会を開催し、WHS 導入後の疑問点や問題点を確認しながら、ハンディキャップに関する理解向上を図る。また、加盟倶楽部の運用がスムーズになるような、外部サービスとの連携を加速させる。
 - (4) コースレーティング査定の技術向上や均一化を目的に、全国のコースレーティング査定委員を対象に研修会を行う。また、コースレーティングに関する研究、コースレーティング実査定を行う。

- (5) コースレーティング査定員の人材発掘と育成を行い、適正な件数のコースレーティング査定が行える体制を早急に構築する。また、コースレーティング査定の均一化と作業負担を目的にデジタルツールを準備する。
- (6) ゴルフ界の活性化とハンディキャップの普及を目的に、「スポーツ庁長官杯 第 9. 回ゴルフフェスタ全国大会 2025」を（公社）日本パブリックゴルフ協会と共催で開催する。
- (7) 2027 年 4 月のハンディキャップシステムの移行に向け開発を進めるとともに、国内ゴルフ場基幹システムとの連携準備や加盟倶楽部への啓蒙活動を行う。

7. 会員事業

各種会員数の増員と会員サービスの向上を図る。

8. ゴルフの普及啓発に関する普及事業

広報活動を通じて、ゴルフの普及・振興に寄与する。

以下の活動を行う。

- (1) ゴルフの普及啓発のため、各種媒体を活用して情報を発信する。
- (2) ホームページや SNS を通じて、ナショナルチームの活動や日本国内で開催される国際競技に関する情報、当協会主催競技情報、ゴルフ規則やゴルフ関連のニュース等、ゴルフに関する幅広い情報を掲載し、広く一般に情報提供を行う。
- (3) JGA 並びに各地区ゴルフ連盟、ゴルフ関連団体が取り組むゴルフ振興活動を紹介し、「ゴルフと健康」、「女性とゴルフ」に関する情報を掲載する「JGA ゴルフ応援サイト」の運営を行う。
- (4) JGA 創立 100 周年を記念して開設した「GOLFPEDIA」の記事・写真を更新し史実に基づく日本ゴルフの歴史を紹介する。
- (5) 今年創設する「日本ゴルフ殿堂」の組織づくり、表彰カテゴリーを制度化し、2026 年 3 月に殿堂入りの式典を行う。

9. ゴルフミュージアム事業

ゴルフに関する収蔵品の展示、書籍・資料などの収集と保管により、日本におけるゴルフ文化の発展に貢献する。

以下の活動を行う。

- (1) JGA ゴルフミュージアムで収蔵品を展示公開する。
- (2) 学芸員の協力のもと、JGA ゴルフミュージアム収蔵品の保存、整理を行う。
- (3) 事務所に設置した「摂津茂和コレクション」等の書籍を閲覧に供する。
- (4) 収集書籍の整理と分類、また写真のデジタル化に取り組む。
- (5) ナショナルオープンなどで展開する JGA パビリオンでのミュージアム所蔵品の展示を検討する。
- (6) 東京ゴルフ倶楽部資料室と連携して所蔵品についての調査を行い、ゴルフミュージアム所蔵品との有効活用方法を検討し、展示・保管方法などミュージアムのあり方を検討する。

[2]育成事業

1. ジュニア普及、発掘育成、強化事業

世界で活躍できる人材を輩出するための一貫育成強化システムに基づき、男女プロゴルフ団体やゴルフ関連団体と協力して、以下の事業を実施する。

(1) 普及事業

- ① プロ団体やゴルフ関連団体と連携し、ジュニアへのゴルフ普及に必要な施策を検討する。
- ② JGA ジュニアスクールを各地区ゴルフ連盟、都道府県ゴルフ競技団体で開催し、エチケットやマナーの教育を行う。
- ③ 地区連盟や海外ゴルフ機関の情報を収集・研究し、JGA ジュニア普及事業を進めていくための基礎資料とする。

④ ジュニア会員システムの更新に向けてベンター選定条件などの準備を行う。

(2) 発掘育成事業

① 地区ゴルフ連盟認定選手のゴルフパフォーマンス向上を目的としたカリキュラムを提供し支援する。

(3) 強化事業

① スポーツ庁が提唱する「持続可能な国際競技力向上プラン」に基づき、強化プログラムを展開する。本取り組みでは、日本版 FTEM モデルを活用し、アスリートの発掘・育成・強化を一貫して実施できるアスリート育成パスウェイの構築・推進を目指す。

② JGA 認定選手のパフォーマンス向上に必要な様々な要素（技術、メンタル、フィジカル、栄養など）を総合的にサポートするため、スポーツ医学の専門家チームを編成し、支援体制を整える。

③ 新たな指導者ライセンス制度のカリキュラムを日本プロゴルフ協会、日本女子プロゴルフ協会、日本スポーツ協会と連携し、共同で構築する。

2. 指導者育成事業

ゴルフの普及・発展を目指し、国民スポーツ大会候補選手の育成に従事する者を養成するため、(公財)日本スポーツ協会の「公認スポーツ指導者制度」において独自の養成講習会を企画及び実施し、各都道府県における競技者の指導・強化体制を充実させていく。

[3]全国的各種選手権競技の開催及び後援事業

1. アマチュア競技事業

以下の活動を行う。

(1) 主催競技の運営、管理。

(2) 主催競技日程の編成、開催コースの決定、競技規定の作成。

(3) 以下のアマチュアゴルフ選手権競技を実施する。

① 第 66 回日本女子アマチュアゴルフ選手権競技

6 月 17 日(火)～20 日(金) 予定参加選手 135 人

名神八日市カントリー倶楽部（滋賀県）

東日本予選 6 月 2 日(月) 予定参加選手 120 人

平川カントリークラブ（千葉県）

西日本予選 6 月 3 日(火) 予定参加選手 120 人

伊都ゴルフ倶楽部（福岡県）

② 第 109 回日本アマチュアゴルフ選手権競技

7 月 1 日(火)～4 日(金) 予定参加選手 135 人

横浜カントリークラブ 西コース（神奈川県）

東日本予選 6 月 17 日(火) 予定参加選手 120 人

浜野ゴルフクラブ（千葉県）

西日本予選 6 月 17 日(火) 予定参加選手 120 人

鬼ノ城ゴルフ倶楽部（岡山県）

③ 第 69 回日本ジュニアゴルフ選手権競技

8 月 20 日(水)～22 日(金) 予定参加選手 390 人

(男子) 15・17 歳の部、(女子)15・17 歳の部 霞ヶ関カンツリー倶楽部（埼玉県）

(男子) 12・14 歳の部、(女子)12・14 歳の部 東京ゴルフ倶楽部（埼玉県）

- ④ 第 78 回日本学生ゴルフ選手権競技
8 月 26 日(火)～29 日(金) 予定参加選手 98 人
穂高カントリークラブ (長野県)
- ⑤ 第 61 回日本女子学生ゴルフ選手権競技
8 月 27 日(水)～29 日(金) 予定参加選手 48 人
穂高カントリークラブ (長野県)
- ⑥ 第 18 回全国小学生ゴルフ大会
9 月 15 日(月) 予定参加選手 102 人
芦屋カンツリー倶楽部 (兵庫県)
- ⑦ 第 46 回日本シニアゴルフ選手権競技
10 月 29 日(水)～31 日(金) 予定参加選手 120 人
飯能ゴルフクラブ (埼玉県)
- ⑧ 第 32 回日本女子シニアゴルフ選手権競技
10 月 30 日(木)～31 日(金) 予定参加選手 120 人
岐阜関カントリー倶楽部 東コース (岐阜県)
- ⑨ 第 31 回日本ミッドシニアゴルフ選手権競技
11 月 6 日(木)～7 日(金) 予定参加選手 120 人
後楽ゴルフ倶楽部 (岡山県)
- ⑩ 第 2 回日本女子グランドシニアゴルフ選手権競技
11 月 6 日(木)～7 日(金) 予定参加選手 120 人
千刈カンツリー倶楽部 (兵庫県)
- ⑪ 第 31 回日本グランドシニアゴルフ選手権競技
11 月 13 日(木)～14 日(金) 予定参加選手 120 人
伊都ゴルフ倶楽部 (福岡県)
- ⑫ 第 29 回日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技
11 月 13 日(木)～14 日(金) 予定参加選手 120 人
芦原ゴルフクラブ 海コース (福井県)
- ⑬ 第 29 回日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技
11 月 19 日(水)～21 日(金) 予定参加選手 120 人
滝の宮カントリークラブ 赤石・別子コース (愛媛県)
- ⑭ 第 15 回 JGA 杯 J-sys ゴルフ選手権
(JGA アンダーハンディキャップ競技)
11 月 26 日(水) 予定参加選手 132 人
三木ゴルフ倶楽部 東・南コース (兵庫県)
- ⑮ 日本スポーツマスターズ 2025 愛媛大会 ゴルフ競技
9 月 8 日(月)～10 日(水) 男子 滝の宮カントリークラブ 赤石・別子コ
ース (愛媛県)
9 月 10 日(水)～12 日(金) 女子 エリエールゴルフクラブ松山 (愛媛県)

⑩ 第 79 回国民スポーツ大会 滋賀県 ゴルフ競技

9 月 28 日(日)～30 日(火)

(成年男子)	琵琶湖カントリー倶楽部 栗東・三上 コース (滋賀県)
(少年男子)	ベアズパウジャパンカントリークラブ (滋賀県)
(女子)	名神八日市カントリー倶楽部 (滋賀県)

2. オープン競技事業

以下の活動を行う。

- (1) 主催オープン競技日程の編成、開催コースの決定、競技規定の作成。
- (2) 主催オープン競技の運営、管理。
- (3) 以下のオープンゴルフ選手権競技を実施する。

① 日本女子シニアオープンゴルフ選手権競技 太陽生命 元気・長生きカップ

5 月 1 日(木)～2 日(金)

予定参加選手 120 人

東急セブンハンドレッドクラブ東コース (千葉県)

予選 A 3 月 21 日(金) 石坂ゴルフ倶楽部 (埼玉県)

予選 B 3 月 18 日(火) 新宝塚カントリークラブ (兵庫県)

② 第 35 回日本シニアオープンゴルフ選手権競技

9 月 18 日(木)～21 日(日)

予定参加選手 126 人

相模原ゴルフクラブ 東コース (神奈川県)

地区予選 A 6 月 26 日(木) 東松苑ゴルフ倶楽部 (栃木県)

地区予選 B 7 月 9 日(水) 芳賀カントリークラブ 南・西コース (栃
木県)

地区予選 C 5 月 16 日(金) 嵐山カントリークラブ (埼玉県)

地区予選 D 6 月 30 日(月) 芦原ゴルフクラブ 海コース (福井県)

地区予選 E 7 月 28 日(月) 南山カントリークラブ (愛知県)

地区予選 F 7 月 14 日(月) 鳴尾ゴルフ倶楽部 (兵庫県)

地区予選 G 4 月 22 日(火) 玄海ゴルフクラブ (福岡県)

最終予選 A 8 月 25 日(月) 千葉カントリークラブ 川間コース (千葉
県)

最終予選 B 8 月 25 日(月) 大山ゴルフクラブ (鳥取県)

③ 第 58 回日本女子オープンゴルフ選手権競技

10 月 2 日(木)～5 日(日)

予定参加選手 120 人

チェリーヒルズゴルフクラブ キング・クィーンコース (兵庫県)

地区予選 A 7 月 7 日(月) 飯能ゴルフクラブ (埼玉県)

地区予選 B 6 月 23 日(月) 我孫子ゴルフ倶楽部 (千葉県)

地区予選 C 6 月 5 日(木) 富士カントリークラブ (静岡県)

地区予選 D 7 月 1 日(火) 伊勢カントリークラブ (三重県)

地区予選 E 7 月 30 日(水) 春日井カントリークラブ (愛知県)

地区予選 F 6 月 9 日(月) 佐賀クラシックゴルフ倶楽部 (佐賀県)

最終予選 A 9 月 1 日(月)
～2 日(火) 鷹之台カンツリー倶楽部 (千葉県)

最終予選 B 9 月 1 日(月)
～2 日(火) 小野ゴルフ倶楽部 (兵庫県)

④ 第 90 回日本オープンゴルフ選手権競技

10 月 16 日(木)～19 日(日)

予定参加選手 120 人

日光カンツリー倶楽部 (栃木県)

地区予選 A	5 月 26 日(月)	鳥山城カントリークラブ 本丸・三の丸 コース (栃木県)
地区予選 B	7 月 14 日(月)	龍ヶ崎カントリー倶楽部 (茨城県)
地区予選 C	5 月 19 日(月)	狭山ゴルフ・クラブ 西・東コース (埼玉 県)
地区予選 D	6 月 10 日(火)	千葉夷隅ゴルフクラブ 東・南コース (千葉 県)
地区予選 E	6 月 9 日(月)	桑名カントリー倶楽部 (三重県)
地区予選 F	6 月 2 日(月)	タラオカントリークラブ 西コース (滋賀 県)
地区予選 G	7 月 7 日(月)	下関ゴルフ倶楽部 (山口県)
地区予選 H	8 月 4 日(月)	福岡雷山ゴルフ倶楽部 (福岡県)
最終予選 A	9 月 8 日(月) ～9 日(火)	ザ・ロイヤルゴルフクラブ (茨城県)
最終予選 B	9 月 8 日(月) ～9 日(火)	六甲国際ゴルフ倶楽部 東コース (兵庫 県)

⑤ 第 125 回全米オープン選手権

ファイナルクオリファイング(USGA 委託事業)

主催：全米ゴルフ協会(USGA) 主管：日本ゴルフ協会

5 月 19 日(月) タラオカントリークラブ西コース (滋賀県) 予定参加選手 50 人

⑥ 第 80 回全米女子オープンゴルフ選手権

クオリファイング(USGA 委託事業)

主催：全米ゴルフ協会(USGA) 主管：日本ゴルフ協会

4 月 22 日(火) 房総カントリークラブ 房総ゴルフ場
東西コース (千葉県) 予定参加選手 132 人

[4]国際交流事業

1. 国際選手権競技への選手団派遣

国際選手権競技への参加を通じ、技術向上と国際親善に貢献する。

本年は、以下の国際競技に派遣する。

国際派遣競技

① 第 45 回クイーンシリキットカップアジア太平洋女子招待ゴルフチーム選手権

開 催 日	5 月 13 日(火)～16 日(金)
開 催 国	日本
開催クラブ	トム・ワトソンゴルフコース (宮崎県)
派 遣	キャプテン・コーチ・女子選手 3 名

② 第 22 回ネイバーズトロフィーチーム選手権

開 催 日	5 月 28 日(水)～30 日(金)
開 催 国	日本
開催クラブ	大山ゴルフクラブ (鳥取県)
派 遣	キャプテン・コーチ・男子選手 4 名・女子選手 4 名

③ 第 30 回エスピリトサントトロフィー 世界女子アマチュアゴルフチーム選手権

開 催 日	10 月 1 日(水)～4 日(土)
開 催 国	シンガポール

開催クラブ	Tanah Merah Country Club
派遣	キャプテン・コーチ・メディアスタッフ・選手 3 名

- ④ 第 34 回アイゼンハワートロフィー 世界アマチュアゴルフチーム選手権
- | | |
|-------|---------------------------|
| 開催日 | 10 月 8 日(水)～11 日(土) |
| 開催国 | シンガポール |
| 開催クラブ | Tanah Merah Country Club |
| 派遣 | キャプテン・コーチ・メディアスタッフ・選手 3 名 |

- ⑤ APGC シニア選手権
- | | |
|-------|-----------------------|
| 開催日 | 未定 |
| 開催国 | 未定 |
| 開催クラブ | 未定 |
| 派遣 | 男子選手 5 名程度、女子選手 6 名程度 |

2. 国際会議・大会への人材派遣

国際会議に役員・委員を派遣し、海外の協会・連盟との関係を保ち国際交流事業を幅広く行う。

本年は、以下の国際会議等に派遣する。

国際会議・レフェリー派遣

- ① 第 45 回クイーンシリキットカップアジア太平洋女子招待ゴルフチーム選手権

開催日	5 月 13 日(火)～16 日(金)
開催国	日本
開催場所	トム・ワトソンゴルフコース (宮崎県)
派遣	レフェリー 5 名

- ② 第 22 回ネイバーズトロフィーチーム選手権

開催日	5 月 28 日(水)～30 日(金)
開催国	日本
開催場所	大山ゴルフクラブ (鳥取県)
派遣	レフェリー 1 名

- ③ TOYOTA ジュニアワールドカップ

開催日	6 月 24 日(火)～ 27 日(金)
開催国	日本
開催場所	中京カントリークラブ (愛知県)
派遣	レフェリー 2 名

- ④ The Royal Junior

開催日	2026 年未定
開催国	日本
開催場所	ザ・ロイヤルゴルフクラブ (茨城県)
派遣	レフェリー 5 名

- ⑤ 全米女子オープンゴルフ選手権

開催日	5 月 29 日(木)～ 6 月 1 日(日)
開催国	米国・ウィスコンシン州
開催場所	Erin Hills
派遣	レフェリー 1 名

- ⑥ 全米オープンゴルフ選手権
 開催日 6月12日(木)～15日(日)
 開催国 米国・ペンシルベニア州
 開催場所 Oakmont Golf Club
 派遣 レフェリー1名
- ⑦ 全英オープンゴルフ選手権
 開催日 7月17日(木)～20日(日)
 開催国 北アイルランド (UK)
 開催場所 Royal Portrush Golf Club
 派遣 レフェリー1名
- ⑧ アジア・パシフィックアマチュア選手権
 開催日 10月23日(木)～26日(日)
 開催国 UAE
 開催場所 Emirates Golf Club
 派遣 未定
- ⑨ アジア・パシフィック女子アマチュア選手権
 開催日 未定
 開催国 未定
 開催場所 未定
 派遣 レフェリー1名
- ⑩ IGF (国際ゴルフ連盟) 理事国会議・総会
 開催日 未定
 開催国 未定
 開催場所 未定
 派遣 代表1名
- ⑪ APGC (アジア太平洋ゴルフ連盟) 理事国会議・総会
 開催日 未定
 開催国 未定
 開催場所 未定
 派遣 未定
- ⑫ USGA (全米ゴルフ協会) 年次総会
 開催日 未定
 開催国 米国
 開催場所 未定
 派遣 代表1名
- ⑬ R&A 規則委員会
 開催日 6月、11月、2月
 開催国 英国
 開催場所 未定
 派遣 代表1名
- ⑭ R&A アマチュア資格委員会
 開催日 6月、11月、2月

開 催 国	英国
開 催 場 所	未定
派 遣	代表 1 名

⑮ R&A 用具委員会

開 催 日	4 月、8 月、11 月、2 月
開 催 国	英国
開 催 場 所	未定
派 遣	代表 1 名

⑯ WAGR（世界アマチュアゴルフランキング）会議

開 催 日	4 月、10 月
開 催 国	英国/米国
開 催 場 所	未定
派 遣	代表 1 名

⑰ HOC（ハンディキャップ運営委員会）会議

開 催 日	10 月、3 月
開 催 国	英国/米国
開 催 場 所	未定
派 遣	代表 1 名

⑱ ロレックスランキング会議

開 催 日	10 月、3 月
開 催 国	未定
開 催 場 所	未定
派 遣	代表 1 名

[5]レフェリー資格認定制度

ゴルフ競技を正しく、公平に運営するためのレフェリー制度を構築し、資格認定制度を導入するための推進プロジェクトを継続して行う。

[6]マーチャндаイジング事業

JGA オフィシャルグッズやオープングッズの商品開発・販売を行い、ゴルフの普及や振興に寄与する。

- (1) JGA オフィシャルグッズブランドの確立
- (2) オープン開催倶楽部と大会プロモーションマークの開発
- (3) オープングッズ商品開発・販売を開催倶楽部と連携し活動をする。
- (4) オープングッズ販売を通じ、大会広報活動と連携をする。